

情報取扱責任者 各位

株式会社名古屋証券取引所  
自主規制グループ長 鈴木 武久

### 決算短信等へのXBRLの導入に伴うTDnetのリプレースについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、当取引所の市場運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当取引所では、財務情報の次世代標準言語であるXBRL（eXtensible Business Reporting Language）が、有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システムであるEDINETで導入予定とされるなど、国内外における実用化の動きを受け、投資者が決算情報を利用しやすい環境を整備することにより、投資者の利便性などの市場機能の向上を図る観点から、適時開示制度における決算情報（決算短信等）について、XBRLを導入することといたしました。

また決算情報へのXBRLの導入に伴い、平成20年夏を目途にTDnet（Timely Disclosure network：適時開示伝達システム）のリプレースを実施するとともに、システムの機能改善を図ることといたします（別紙1、2参照）。

なお、これに伴い、別紙のとおり、決算短信等、適時開示資料の作成方法、提出方法が変更されるとともに、リプレース後のTDnet（以下、「新TDnet」とする。）を利用するための端末の変更が必要となる場合がありますのでご注意ください（別紙3、4参照）。

当取引所では、今後とも我が国におけるXBRLの本格導入並びにTDnetの機能改善に向けた取り組みを進めてまいりたいと考えております。上場会社各位におかれましては、当取引所の諸施策にご理解を賜りますとともに、今後一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

以上

【本件に関するお問合せ先】  
株式会社名古屋証券取引所  
自主規制グループ（上場監理担当）  
TEL：052-262-3174